

2023年6月21日

一般社団法人日本医学会連合
加盟学会 代表理事・理事長・会長 殿

一般社団法人日本医学会連合
会長 門田 守人
副会長／教育・研究推進委員会委員長 飯野 正光

ゲノム編集解説ウェブサイトの公開について

日本医学会連合 教育・研究推進委員会傘下の「ゲノム編集技術の医学応用に関する検討作業部会」では、2021年度よりゲノム編集の医学応用に関するウェブサイトの構築を、次のような理由で進めてまいりました。

ゲノム編集という強力な方法論が開発され、体細胞のゲノム編集により様々な疾患の治療が可能となりつつあります。一方で生殖細胞系列のゲノム編集に関しては、いわゆるゲノム編集ベビーの問題など重大な倫理的課題があります。新たな医療技術の進展に社会が追いついていないところで、医療に関する倫理的課題が往々にして生じます。そこで、ゲノム編集について社会によく知っていただき、その利点と課題を理解していただくことが、ゲノム編集を利用した医療の望ましい発展にとって不可欠と考え、日本医学会連合が行う社会への発信プロジェクトの一つとして、ウェブサイト構築を進めてまいりました。

この度、ウェブサイトの準備が整い、日本医学会連合ホームページから閲覧できるようになりましたのでお知らせいたします (https://www.jmsf.or.jp/news/page_160.html)。なお、このウェブサイトは最終版とは考えておりません。この分野の進歩に応じて更新していきたいと考えております。また、閲覧者の皆様からの質問・意見を頂戴して、更新の際に反映していきたいと考えております。つきましては、貴学会の会員の皆様に本ウェブサイトについてご周知いただきますようお願い申し上げます。